

自分にとって「いいにおい」でも
具合が悪くなる人がいます



化学物質過敏症 を知っていますか？

公共の場など人が集まるところでは、香りが過度にならないように
使用を控えるなど、ご理解とご配慮をお願いします。

化学物質過敏症とは

ある程度の化学物質が体内に取り込まれ、体がいったん過敏性を獲得すると、その後、ごく微量の化学物質に対しても反応を示し、様々な症状が現れることをいいます。

発症の仕組みについては未解明な部分があり、治療法も確立されていないため、原因不明の体調不良に苦しんでいる方がいます。



香りのエチケット

最近、香り成分が含まれている商品(香水、芳香剤、柔軟剤、洗濯用洗剤、消臭スプレー、制汗剤など)が多く売られていますが、香料に敏感に反応し、ぜん息、吐き気、めまいなどの症状が現れる方がいます。

香り成分が含まれている商品を使用する場合は、過度な使用量にならないように気を付けましょう。

